



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月9日

上場取引所 名

上場会社名 ポバール興業株式会社
 コード番号 4247 URL <http://www.poval.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 神田 隆生
 (氏名) 坂倉 満

TEL 052-419-1827

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,644	△2.2	50	△63.5	70	△57.2	56	△49.6
26年3月期第3四半期	1,681	—	138	—	165	—	112	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 175百万円 (6.2%) 26年3月期第3四半期 165百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	46.38	—
26年3月期第3四半期	109.56	—

当社は、平成25年3月期第3四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。また、当社は平成26年2月7日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	4,898	4,128	84.2	3,130.87
26年3月期	4,446	3,711	83.3	3,596.38

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 4,124百万円 26年3月期 3,703百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	18.00	18.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,392	3.2	282	15.7	281	△0.5	191	△10.5	153.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	1,317,400 株	26年3月期	1,029,900 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	— 株	26年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	1,225,490 株	26年3月期3Q	1,029,900 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)当社は平成26年2月7日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による継続的な経済政策を背景に企業業績が回復し、雇用環境及び所得環境においても緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、新興国の経済成長の鈍化による海外景気の下振れ等により依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループは「接着・樹脂加工を基盤とし、拠点相互のネットワークを最大限活かした成長事業、新規事業とグローバル展開」を基本方針として、「ソリューションビジネスの展開」、「グローバル展開の推進」及び「成長事業・新規事業推進」を目標に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間においては、新規開拓を積極的に進めるため、訪問件数の増加に注力してまいりました。しかしながら、主要な取引先における稼働率の低下等の影響を受け受注が減少いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,644百万円（前年同期比2.2%減）、営業利益は50百万円（前年同期比63.5%減）、経常利益は70百万円（前年同期比57.2%減）、四半期純利益は56百万円（前年同期比49.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて451百万円増加し、4,898百万円となりました。このうち、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べて26百万円増加し、1,954百万円となりました。これは主に、現金及び預金が16百万円、仕掛品が36百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が18百万円減少したことによるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べて424百万円増加し、2,943百万円となりました。これは主に、投資有価証券が416百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて34百万円増加し、769百万円となりました。このうち、流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べて10百万円減少し、481百万円となりました。これは主に、未払法人税等が26百万円減少したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べて45百万円増加し、288百万円となりました。これは主に、長期借入金が15百万円、役員退職慰労引当金が8百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ416百万円増加し、4,128百万円となりました。これは主に、資本金が129百万円、資本剰余金が129百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績につきましては、平成26年10月17日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	574,163	590,490
受取手形及び売掛金	722,661	703,799
有価証券	17,513	20,422
商品及び製品	33,607	42,133
仕掛品	275,468	311,629
原材料及び貯蔵品	199,846	187,285
その他	108,343	101,770
貸倒引当金	△3,337	△2,903
流動資産合計	1,928,267	1,954,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,325,703	1,347,804
減価償却累計額	△816,403	△847,600
建物及び構築物 (純額)	509,299	500,204
機械装置及び運搬具	988,656	1,124,348
減価償却累計額	△853,548	△859,722
機械装置及び運搬具 (純額)	135,108	264,625
土地	1,213,822	1,217,943
建設仮勘定	113,441	20,612
その他	167,024	170,066
減価償却累計額	△156,745	△160,656
その他 (純額)	10,279	9,410
有形固定資産合計	1,981,950	2,012,796
無形固定資産		
のれん	24,932	23,937
その他	2,705	2,495
無形固定資産合計	27,638	26,432
投資その他の資産		
投資有価証券	458,697	875,024
その他	51,546	30,411
貸倒引当金	△1,184	△1,174
投資その他の資産合計	509,059	904,260
固定資産合計	2,518,647	2,943,489
資産合計	4,446,914	4,898,117

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	260,795	256,376
短期借入金	20,000	29,877
未払法人税等	44,064	17,387
賞与引当金	74,581	32,866
その他	92,803	144,918
流動負債合計	492,245	481,427
固定負債		
長期借入金	—	15,710
役員退職慰労引当金	157,226	165,714
退職給付に係る負債	81,209	85,733
その他	4,550	21,285
固定負債合計	242,986	288,444
負債合計	735,232	769,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	179,605
資本剰余金	191,926	321,531
利益剰余金	3,312,940	3,351,239
株主資本合計	3,554,867	3,852,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111,524	190,567
為替換算調整勘定	37,523	81,670
その他の包括利益累計額合計	149,047	272,237
少数株主持分	7,767	3,631
純資産合計	3,711,682	4,128,245
負債純資産合計	4,446,914	4,898,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,681,345	1,644,973
売上原価	996,312	1,035,979
売上総利益	685,032	608,994
販売費及び一般管理費	546,823	558,574
営業利益	138,209	50,419
営業外収益		
受取利息	488	535
受取配当金	8,244	8,918
為替差益	15,763	28,173
その他	2,955	1,521
営業外収益合計	27,452	39,148
営業外費用		
支払利息	90	308
支払手数料	—	402
株式交付費	—	6,156
株式公開費用	—	11,909
売上割引	86	36
その他	—	0
営業外費用合計	176	18,813
経常利益	165,485	70,753
特別利益		
固定資産売却益	—	1,049
投資有価証券売却益	1,749	2
保険解約返戻金	—	47,010
特別利益合計	1,749	48,062
特別損失		
固定資産除却損	0	1,550
特別損失合計	0	1,550
税金等調整前四半期純利益	167,235	117,266
法人税等	57,037	64,578
少数株主損益調整前四半期純利益	110,198	52,688
少数株主損失(△)	△2,633	△4,147
四半期純利益	112,831	56,836

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	110,198	52,688
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,387	79,043
為替換算調整勘定	58,834	44,159
その他の包括利益合計	55,446	123,202
四半期包括利益	165,644	175,890
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	167,541	180,026
少数株主に係る四半期包括利益	△1,896	△4,135

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年6月24日付で有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式250,000株の発行及び平成26年7月24日付でオーバーアロットメントによる当社の株式の売出し（貸株人から借入れる当社普通株式37,500株の売出し）による新株式37,500株の発行の払込みを受けました。

この結果、当第3四半期連結会計期間において、資本金及び資本剰余金がそれぞれ129,605千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が179,605千円、資本剰余金が321,531千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

当社グループは、総合接着・樹脂加工事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）

当社グループは、総合接着・樹脂加工事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。